



先端技術の調査・研究組織 先端技術ラボ

先端技術の本質を追求し デジタル社会におけるSMBCグループの 先進ビジネスを技術起点から牽引

日本総研 先端技術ラボは、IT分野における先端技術の調査・研究を行う専門集団です。中期的に大きなビジネスインパクトをもたらす有望な技術に関する動向調査と検証・評価を行い、SMBCグループ事業の高度化に向けて実践的な応用研究を行っています。

mission

先端技術ラボのミッション

01

先端技術トレンドの 調査・提言

官公庁や専門機関が発行する技術レポートの調査・分析や、アカデミアとビジネスサイドの専門家との情報交換を通じて幅広く情報収集しています。独自の分析・考察を加えたレポートの発行や、学会・専門委員会、セミナー等への発表を積極的に実施しています。

02

技術検証・評価

将来の実用化が見込まれる技術シーズの先行研究や先端手法について、技術実装に基づいた実践的な検証・評価を行っています。中長期的なビジネスインパクトが大きいと判断した技術へは、一層の深掘りを進め、高度専門技術者の育成にも繋げています。

03

ビジネス活用の 観点からの応用研究

技術は想定した形で進化していくばかりでなく、非連続的に急成長を遂げ、ビジネスに革新をもたらす存在となることが少なくありません。そうした兆候を的確に捉え、先進的なビジネスの創出を目指して各専門分野の有識者との協働による応用研究も進めています。

features

先端技術ラボの特徴

実

実践的・中立的

各自の考察や提言を重視し、特定の製品やサービスにとらわれない中立的な立場で、取り組む技術・テーマを選定しています。技術調査や検証・評価では、SMBCグループでの新ビジネスや想定ユースケースを基に実践的なアプローチで取り組んでいます。

技

術面からの情報発信と提言

技術リサーチ活動の成果は、SMBCグループ内に留めることなく、一部はレポート公表や専門誌への記事執筆、セミナー登壇を通じて社会還元しています。また、新規性の高い成果については学会・研究会で発表を行い、アカデミアへの貢献にも努めています。

知

識エンジニアリング

金融ビジネスへの応用が見込まれる技術活用に加えて、従来の発想にとらわれない技術シーズへの探索も必要不可欠です。量子コンピュータやブレインテックなど、中長期的にビジネスインパクトが大きいと予想される技術へのチャレンジも進めています。

柔

軟で自律した働き方とカルチャー

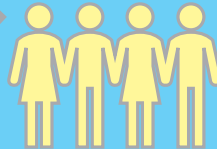
自律した働き方を支える仕組みとして、各自の専門領域や担当業務以外の技術リサーチに充てる「20%ルール」を設けています。各自の知見と自由な発想に基づく活動をサポートし、組織として新たに取り組むべき技術テーマの創出へ繋げています。

personality

先端技術ラボの人物像

アカデミアと事業の両面へ貢献

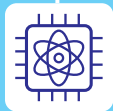
研究職として自身の研究成果をビジネスへ活かしたい、ビジネスへ応用するための技術開発や実プロジェクトでの技術支援を行いたい、そのような研究とビジネス応用の両面へ取り組んでいます。



金融グループを代表する個人ブランディング

トップカンファレンスでの発表やグローバルな技術コンテストへの参加、書籍執筆、メディア取材受等、積極的に情報発信を行うことで、組織と自身のブランディングを行っています。

主な研究・取り組み領域



量子技術



ニューロテック・
ブレインテック



人工知能



xR・
メタバース



ブロックチェーン
Web3



日本総研
The Japan Research Institute, Limited

株式会社日本総合研究所 先端技術ラボ
The Japan Research Institute, Limited

東京本社 〒141-0022 東京都品川区東五反田2丁目18番1号 大崎フォレストビルディング
大阪本社 〒550-0001 大阪市西区土佐堀2丁目2番4号

日本総研は、シンクタンク・コンサルティング・ITソリューションの3つの機能を有するSMBCグループの総合情報サービス企業です。



▲ 先端技術ラボ
ホームページ